

入湯税経営申告書

記入例

受付印		令和 3 年 10 月 XX 日
加古川市長様		
申告者	住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）	〒 675 - XXXX 加古川市加古川町北在家〇〇〇〇番地 (電話番号 079 - 421 - XXXX)
	氏名（法人にあっては、その名称及び代表者の氏名）	(フリガナ) ホテル〇〇〇〇 株式会社 ホテル〇〇〇〇
担当者 の氏名 及び 電話 番号	経理担当 加古川 太郎 (電話番号 079 - 421 - XXXX)	

加古川市市税条例第110条の26の規定により、次のとおり申告します。

申告事由	<input checked="" type="checkbox"/> 開始 <input type="checkbox"/> 変更 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記申告事由の発生日	令和 3 年 10 月 XX 日
鉱泉浴場施設の所在地	〒 675 - XXXX 加古川市野口町良野〇〇〇〇番地
鉱泉浴場施設の名称	(フリガナ) ホテル〇〇〇〇 ホテル〇〇〇〇
鉱泉浴場施設の種類	<input type="checkbox"/> 公衆浴場 (<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> その他) <input checked="" type="checkbox"/> ホテル、旅館又は簡易宿所 (日帰り利用 <input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可) <input type="checkbox"/> その他 ()
日帰り利用に係る入湯に要する費用 (消費税及び地方消費税に相当する額を除く。)	【全ての料金の区分を記入してください。】 入湯のみ 900円 入湯+タオル 1,200円 入湯+タオル+食事 2,800円 円
温泉法による温泉利用許可日	令和 3 年 10 月 XX 日
公衆浴場法による営業許可日	令和 年 月 日
旅館業法による営業許可日	令和 3 年 10 月 XX 日
備考	
※処理事項	添付書類 ・温泉利用許可書(写し) ・公衆浴場営業許可書(写し) ・旅館業営業許可書(写し) ・施設の利用料金がわかる書類

注1 該当する□にレ印をつけてください。

注2 ※印欄には記入しないでください。

注3 ご記入いただいた内容に変更が生じた場合は、直ちに変更内容を申告してください。その場合は、変更点のみご記入ください。